

わたくしたちの健康

長引く咳

朝霞地区医師会 釣木澤 尚美

☎464-4666

【咳の分類】

本邦の「咳」に関するガイドライン^①では長引く咳（咳）は咳の持続する時間によって分類されています。咳の持続する期間が①3週間未満を急性咳嗽、②3週間以上8週間未満を遷延性咳嗽、③8週間以上を慢性咳嗽の3つに分類されています（文献1）。

急性咳嗽の原因疾患で最も頻度が多いのはウイルス感染症ですが、風邪、感冒、上気道炎、急性気管支炎などの診断名やインフルエンザの病態がこれに当たります。

遷延性咳嗽ではウイルス感染症による気管支炎が長引く感染性咳嗽が多いと考えられています。感染性咳嗽には現在も原因となる微生物が気管支の粘膜で活動している活動性感染性咳嗽と原因となる微生物は気管支からはなくなっているか、わずかに残っているだけで気管支の粘膜が正常に戻りつつある状態である感染後咳嗽があります。

慢性咳嗽では感染症が原因となる頻度は少なくなりますが、感染症としてはマイコプラズマ感染症、百日咳などがあります。感染症ではない疾患としては喘息、アレルギー性鼻炎、副鼻腔気管支炎候群、逆流性食道炎、感染後咳嗽、慢性気管支炎、通年性喉頭アレルギー、後鼻漏による慢性咳嗽、気管支異物、薬物、心因咳嗽などの多彩な疾患が挙げられます。

【慢性咳嗽の診断】

1. 感染症によるもの

マイコプラズマ感染症では血液中のマイコプラズマの抗体価を調べます。急性期で特別高い場合はその時点で診断がつきますが、多くの場合は急性期には血液中の抗体価が上がっていないことも多いため、2-4週間後に再度血液を採取し、急性期と比較して4倍以上上昇しているかを確認することが推奨されています。百日咳も同様に血液中の抗体価が高いか、あるいは経過中に再度測定し4倍以上上昇しているかを確認します。

2. 感染症によらないもの

問診により明確な誘発因子（例えば薬剤、喫煙など）がある場合はそれらを中止して咳嗽が改善するかを診ます。咳嗽以外に喘鳴などの他の症状がある場合、聴診で異常音が聴かれる場合は喘息などが疑われますのでそれに対する検査や治療を進めます。

問診や聴診、胸部X線で所見がない場合は喀痰検査を行います。喀痰検査の結果から副鼻腔気管支炎候群を考へる場合にはそれに有効性があるマクロライド系抗菌薬を8週間使用し効果が認められれば診断を確定します。

①咳喘息：問診で症状の季節性や夜間・明け方に強い咳嗽であるかなど特徴的な症状を確認します。喘息の治療薬である気管支拡張薬を投与し、咳嗽が改善するか、呼吸機能検査の変化などを確認し診断します。

②逆流性食道炎：問診で胸やけ、咽喉頭違和感、咳嗽の食後の悪化があるかを確認します。

③感染後咳嗽：問診で感冒症状以降の発症であるか、自然軽快傾向があるか、他の咳嗽の原因がないかを確認します。

①は吸入ステロイド薬を、②は制酸作用のあるプロトンポンプ阻害薬という薬剤を8週間使用し、③は必要に応じて対症療法を2週間行い、改善が認められれば臨床診断を確定します。

【咳嗽治療の原則】

咳嗽の治療は原因疾患が喘息以外の場合は咳嗽が消失した後は治療薬を徐々に減量・中止します。喘息では数年以内に約30%が気管支喘息に移行するため吸入ステロイド薬による維持療法を2年間程度は実施することが推奨されています。

文献
1. 咳嗽に関するガイドライン第2版
社団法人 日本呼吸器学会

わたくしたちの健康

日曜・休日に実施している医療機関

午前10時～午後4時

月日	場所	施設名	科目	電話(048)	場所	施設名	科目	電話(048)
11	③ 志木	福島脳神経外科・内科クリニック	脳外・神内・内	474-3000	和光	佐々木眼科医院	眼	467-0071
	5 新座	大塚産婦人科医院	産婦・小	479-7802	新座	新座駅前耳鼻咽喉科	耳・アレ	458-0390
	12 志木	志木北口クリニック	心内・精・神	471-2661	新座	城西内科クリニック	内・呼内・糖内	042-421-9321
	19 新座	平山クリニック	内・小・アレ	480-0248	新座	清水医院	内・外・循内・皮	476-2111
	⑳ 朝霞	北朝霞整形外科	整外・内・リウ・リハ	474-7711	和光	和光クリニック	内・アレ・リウ	468-2115
	26 志木	志木ホームクリニック	内・小	487-1255	新座	中島眼科	眼	479-1313



※当番医は変更になる場合があります。確認してからお出かけください。